

平成 29 年度

第5回（8月）教育委員会定例会会議録

日 時：平成 29 年 8 月 23 日（水） 16 時 30 分～17 時 15 分

場 所：村民センター小会議室

出席者：教育長 清水 閣成

委 員 三澤 久夫・清水 道直・林 百代・出羽澤和子

事務局：教育次長 伊藤 弘美

書 記：百瀬 亜紀

以上 7 名

1 開 会

2 教育長あいさつ

先ほどは、長野市立長野高等学校（体育館）・信州大学教育学部附属長野中学校（多目的棟）の視察ありがとうございました。

また、お疲れ様でした。時間がおしての今ですので早速会議に入らせていただきます。

3 報告・確認事項

(1) 南箕輪村いじめ防止基本方針について

<教育長>

「南箕輪村いじめ防止基本方針」を策定していきます。現在、概要を整えているところです。

「南箕輪村いじめ防止基本方針」の具体については、今後策定していきますが、概要版の検討を先ず進めたいと考えます。本会で決定ということではなく、今後検討をしていきますが本日お示ししました概要版について、ご意見等ありましたらお願いいたします。

<委員>

- ・いじめ防止対策連絡協議会と問題専門委員会及び重大事態発生時における“第三者委員会”との関連を明確にしていく必要がある。

- ・自己肯定感、自己有用感について注釈を入れて説明する必要がある。

(2) 児童・生徒数について

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(3) 事故報告 「なし」

(4) 三校研修会の反省について

<委員>

- ・懇親会はより多くの参加者を望むが、若い先生方の参加もあり良かった。

- ・中学校が中心となって行った県外視察報告は丁寧かつポイントを押さえた発表で会った。
- ・グループでの話し合いは、じっくり話し合いができ大事な機会であった。

(5) 各委員から（課題、希望）（口頭にて）

- ・議会との懇談会でも話題になったが、小学校の英語・外国語活動の実施にあたり、専属の支援員が必要ではないか。
- ・ALT を次年度増の予定を大事にしたいが、本年度（10月からの試行）から必要によっては増やしていくことも必要ではないか。
- ・塾の講師の活用も視野に入れる必要があるか…。
- ・次年度の県外研修は、小学校の英語・外国語活動の先進的な取組をしている学校（市町村）を検討していくことが大事。
研修の時期としては、音楽会を終えた7月の上旬はどうか。
- ・総合教育会議でも話題になったICT活用に関して、タブレット及び校内環境設定を次年度に向け、図る必要がある。

(6) 8月事業報告・9月事業計画について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(7) 9月定例会日程について

9月25日（月）15：00 予定

(8) 本日の視察「信州大学教育学部附属長野中学校（多目的棟）」を終えて今後南部小の増築に向けての意見

<委員>

- ・ハウスメーカーにより増築を考えることは良いと考える。
- ・熱がこもりやすいので、エアコンなどの設置が必要ではないか。
- ・今後の児童数の推移を考察し、10年・20年後を見通してハウスメーカーにするかどうか（耐用等）再検討が必要。

(9) その他

① 全国学力・学習状況調査の結果について

<委員>

丁寧な分析を行い、今後にしっかり生かして欲しい。三校校長会・教頭会でもそこを確認したい。

② 長野県市町村教育委員会研修総会について

日時 10月27日（金）9:50～28日（土）

場所 東御市文化会館

③ 郵便局との協定について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。

「南箕輪村の安全・安心なむらづくりに資する強力」として、子どもたちの地域での見守り活動を行う。

以上